高等学校 令和６年度（２学年用） 教科　国語　科目 古典探究

教　科： 国語　　科　目： 古典探究　　単位数： 3 単位

対象学年組：第 2 学年　1 組～　6 組

使用教科書： （ 精選　古典探究（第一学習社）　　）

教科　国語　　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができる。
【思考力、判断力、表現力等】	生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
【学びに向かう力、人間性等】	言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　古典探究　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。	論理的に考える力や深く共感した豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。	言葉を通し積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	古今著聞集 【知識及び技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。・古典の作品に表れている、修辞の特色について理解を深める。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】・文章の種類を踏まえて、展開を的確に捉える。・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】・積極的に説話を読み、和歌を含んだ説話の特質について理解を深めようとする。 ・和歌の修辞について理解し、学習の見通しをもって調べたり発表しようとしたりする。	・著名な和歌にまつわる話を読み、説話として語り伝えられた背景事情について理解を深める。 ・説話という文章の種類や古典特有の表現に注意して、展開や内容を的確に捉える。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・古典の作品や文章に表れる表現の特色、主として和歌の修辞について理解を深める。 ・文語のきまりについて理解を深める。			○	【知識及び技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】・文章の種類を踏まえて、展開を的確に捉えている。・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】・積極的に説話を読み、和歌を含んだ説話の特質について理解を深めようとしている。 ・和歌の修辞について理解し、学習の見通しをもって調べたり発表しようとしたりしている。	○	○	○	3
	少石集 【知識および技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深める。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、展開を的確に捉えている。・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】・積極的に説話を読み、編者の考えを整理して内容を解釈し、それを評価する。・助動詞「き」「けり」の意味を理解し、学習の見通しをもって調べたり説明したりする。	・著名な和歌にまつわる話を読み、説話として語り伝えようとした歌人のありようについて考えを深める。 ・説話という文章の種類に注意して、展開や内容を的確に捉える。 ・編者の意図を捉えて内容を解釈し、構成や表現について評価する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主に助動詞に関して、文語のきまりへの理解を深める。			○	【知識および技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、展開を的確に捉えている。・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】・積極的に説話を読み、編者の考えを整理して内容を解釈し、それを評価しようとしている。・助動詞「き」「けり」の意味を理解し、学習の見通しをもって調べたり説明したりしようとしている。	○	○	○	3
	伊勢物語 【知識及び技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深める。 【思考力・判断力・表現力等】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉える。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】・歌物語を読み、文語のきまりや古典特有の表現に注意しながら、積極的に内容を捉えようとする。 ・学習の見通しを持って歌物語を読み、文章の中で和歌が重要な役割を果たす歌物語の特徴について、理解を深めようとする。	・物語の中で和歌が果たしている役割を押さえながら、場面と登場人物の心情とを読み味わう。 ・歌物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・歌物語の特徴について理解を深める。 ・文語のきまりについて理解を深める。			○	【知識及び技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力等】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】・歌物語を読み、文語のきまりや古典特有の表現に注意しながら、積極的に内容を捉えようとしている。 ・学習の見通しを持って歌物語を読み、文章の中で和歌が重要な役割を果たす歌物語の特徴について、理解を深めようとしている。	○	○	○	4
	椎蔵・呉越同舟・覇逆鱗・知音 【知識・理解】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。 ・古典を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深める。 ・時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深める。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉える。 ・必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価する。 【学びに向かう態度・人間性等】・故事成語の意味を進んで調査するとともに、その由来となった話を読んで、わかった内容を説明する。	・現在使われている言葉の由来となった漢文を読み、漢文が日本語に与えた影響について理解を深める。 ・故事・寓話という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 ・書き手の考えや目的を捉えて内容を解釈し、構成や表現について評価する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・訓読のきまりについて理解を深める。			○	【知識・理解】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深めている。 ・時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 【学びに向かう態度・人間性等】・故事成語の意味を進んで調査するとともに、その由来となった話を読んで、わかった内容を説明しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1
	方丈記 【知識及び技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 ・古典の作品に表れている、言葉の響きやリズムなどの表現の特色について理解を深める。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質について理解を深める。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉える。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 ・必要に応じて書き手の意図を捉えて内容を解釈し、文章の構成や展開、表現の特色について評価する。 ・古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりする。 ・古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 ・関心をもった事柄に関連する古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】・作品に表れた無常観を粘り強く読み取り、自分のものの見方、考え方を深めようとしている。 ・文体の歴史的背景をふまえて『方丈記』を読み、学習課題に沿って、表現の特色を評価しようとする。	・鎌倉初期という時代の転換期に作者が抱いた、人の世に対する思いを通して、ものの見方や考え方を深める。 ・和漢混淆文で書かれた随筆という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・作者の意図を捉えて内容を解釈し、構成や表現について評価する。 ・古典の作品や文章を読み、自分のものの見方や考え方を深める姿勢を養う。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・古典の作品や文章に表れる表現の特色について理解を深める。 ・我が国の文化の特質について理解を深める。 ・文語のきまりについて理解を深める。			○	【知識及び技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品に表れている、言葉の響きやリズムなどの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・必要に応じて書き手の意図を捉えて内容を解釈し、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 ・古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 ・古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・関心をもった事柄に関連する古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】・作品に表れた無常観を粘り強く読み取り、自分のものの見方、考え方を深めようとしている。 ・文体の歴史的背景をふまえて『方丈記』を読み、学習課題に沿って、表現の特色を評価しようとしている。	○	○	○	4
	枕草子 【知識・技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深める。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉える。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 【学びに向かう態度・人間性等】・随筆に表れたものの見方・考え方・美意識を理解し、積極的に自分の考えを伝え合おうとする。 ・学習の見通しをもって『枕草子』を読み、類集的章段・随想的章段・日記的章段があるという作品の特徴について、理解を深める。 ・漢詩文と関わりのある章段を読み、我が国の文化と中国の文化との関係について、積極的に理解を深める。	・内容・形態によって三つに大別される章段のそれぞれを読んで、文章に表れたものの見方や考え方を理解する。 ・自由な文体の随筆という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 ・「木の花は」「二月つごもりごろに」では、我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深める。 ・文語のきまりについて理解を深める。			○	【知識・技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 【学びに向かう態度・人間性等】・随筆に表れたものの見方・考え方・美意識を理解し、積極的に自分の考えを伝え合おうとしている。 ・学習の見通しをもって『枕草子』を読み、類集的章段・随想的章段・日記的章段があるという作品の特徴について、理解を深めようとしている。 ・漢詩文と関わりのある章段を読み、我が国の文化と中国の文化との関係について、積極的に理解を深めようとしている。	○	○	○	4
	雑説・黔之驢 【知識・技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かする。 ・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 ・古典の作品や文章に表れている、音楽の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深める。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。・古典を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深める。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉える。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 【学びに向かう態度・人間性等】・積極的に論説を読んで文章の展開を整理するとともに、比喩にこめられた作者の考えを捉える。 ・必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価する。	・本文の展開を的確に捉えるとともに、比喩にこめられた作者のものの考え方について理解を深める。 ・論説という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・作者の考えや目的を捉えて内容を解釈し、構成や表現について評価する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・論説の構成・展開のしかたについて理解を深める。 ・文章に表れる表現の特色について理解を深める。 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深める。 ・訓読のきまりについて理解を深める。			○	雑説・黔之驢 【知識・技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている、音楽の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。） ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。・古典を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 【学びに向かう態度・人間性等】・積極的に論説を読んで文章の展開を整理するとともに、比喩にこめられた作者の考えを捉えようとしている。 ・必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1

2学期	大鏡 【知識・技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深める。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉える。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 ・必要に応じて書き手の意図を捉えて内容を解釈し、文章の構成や展開、表現の特色について評価する。 【学びに向かう態度・人間性等】・学習課題に沿って話の展開や構成を整理し、進んで内容の理解を深めようとする。 ・本文の叙述をふまえて、粘り強く書き手の考えや意図を捉えようとする。	・歴史物語の列伝に記載されたさまざまなエピソードを読んで、歴史に残された人々の姿に触れる。 ・歴史物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・書き手の意図を捉えて内容を解釈し、文章の構成や展開、表現の特色について評価する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・古典の文や文章の構成・展開のしかたについて理解を深める。 ・我が国の文化の特質や、外国の文化との関係について理解を深める。 ・文語のきまりについて理解を深める。			○	【知識・技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・必要に応じて書き手の意図を捉えて内容を解釈し、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 【学びに向かう態度・人間性等】・学習課題に沿って話の展開や構成を整理し、進んで内容の理解を深めようとしている。 ・本文の叙述をふまえて、粘り強く書き手の考えや意図を捉えようとしている。	○	○	○	6
	紫式部日記 【知識・技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深める。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 【学びに向かう態度・人間性等】・学習の見通しをもって『紫式部日記』を読み、作者の考えや意図をふまえて内容を的確に捉え、構成や表現の特色について積極的に評価しようとする。 ・内容を的確に捉えるために、作品の中で使われる敬語表現を積極的に理解して、説明しようとする。	・『源氏物語』の作者が時の帝の後宮に仕えていたときの日記を読み、その内面に抱いていた思いに触れる。 ・日記文学という文章の種類をふまえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 ・作者の意図を捉えて内容を解釈し、構成や表現について評価する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主として敬語表現に関する文語のきまりへの理解を深める。			○	【知識・技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 【学びに向かう態度・人間性等】・学習の見通しをもって『紫式部日記』を読み、作者の考えや意図をふまえて内容を的確に捉え、構成や表現の特色について積極的に評価しようとしている。 ・内容を的確に捉えるために、作品の中で使われる敬語表現を積極的に理解して、説明しようとしている。	○	○	○	6
	鴻門之会 【知識・技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。 ・古典を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深める。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉える。 ・必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価する。 ・古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう態度・人間性等】・各場面の展開を整理し、登場人物の言動から、それぞれの心情や性格を進んで捉えようとする。	・登場人物の描写を読み解くことを通して、戦乱の時代を生きた人々の人物像について考察を深める。 ・史伝という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 ・作者の考えや目的を捉えて内容を解釈し、構成や表現について評価する。 ・史伝を読み、自分のものの見方や考え方を深める姿勢を養う。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深める。 ・訓読のきまりについて理解を深める。			○	【知識・技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 ・古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 【学びに向かう態度・人間性等】・各場面の展開を整理し、登場人物の言動から、それぞれの心情や性格を進んで捉えようとしている。	○	○	○	7
	定期考査								○	○		1
	蜻蛉日記 【知識・技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深める。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 ・古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう態度・人間性等】・日記文学である『蜻蛉日記』を心情描写に注意しながら読み、積極的に自分の考えを広げたり深めたりする。 ・学習の見通しをもって『蜻蛉日記』を読み、その特徴について、理解を深めようにする。	・女性による日記文学の先駆となった作品を読んで、自己の内面を赤裸々に書き綴った心情描写に触れる。 ・作品の成立背景や他作品との関係をふまえて、内容の解釈を深める。 ・古典の作品や文章を読み、自分のものの見方や考え方を深める姿勢を養う。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 ・文語のきまりについて理解を深める。			○	【知識・技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 【学びに向かう態度・人間性等】・日記文学である『蜻蛉日記』を心情描写に注意しながら読み、積極的に自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。 ・学習の見通しをもって『蜻蛉日記』を読み、その特徴について、理解を深めようにしている。	○	○	○	6
	更級日記 【知識・技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深める。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉える。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 【学びに向かう態・人間性等】・学習の見通しをもって『更級日記』を読み、晩年に書かれた自伝的日記であることに注意しながら、構成や展開を捉えようとする。 ・内容を的確に捉えるために、文語の決まりを理解し、積極的に説明しようとする。	・晩年になってまとめられた自伝的日記を読み、少女時代の自分を客観的に見つめた作者像に触れる。 ・日記文学という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文語のきまりについて理解を深める。			○	更級日記 【知識・技能】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 【学びに向かう態・人間性等】・学習の見通しをもって『更級日記』を読み、晩年に書かれた自伝的日記であることに注意しながら、構成や展開を捉えようとしている。 ・内容を的確に捉えるために、文語の決まりを理解し、積極的に説明しようとしている。	○	○	○	7
	中国の詩 【知識・技能】・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 ・古典の作品や文章に表れている、音楽の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深める。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。 ・古典を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深める。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉える。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 ・必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価する。 ・古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう態度・人間性等】・漢詩の表現や技法への理解を深めるとともに、作品にこめられた作者の思いを進んで読み取ろうとする。	・漢詩の表現や技法への理解を深め、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを通して考えを広げる。 ・漢詩特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・作者の考えや目的を捉えて内容を解釈し、構成や表現について評価する。 ・漢詩を鑑賞して、自分のものの見方や考え方を深める姿勢を養う。 ・漢詩の特徴について理解を深める。 ・漢詩に表れる表現の特色について理解を深める。 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深める。 ・訓読のきまりについて理解を深める。			○	【知識・技能】・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている、音楽の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 ・古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 【学びに向かう態度・人間性等】・漢詩の表現や技法への理解を深めるとともに、作品にこめられた作者の思いを進んで読み取ろうとしている。	○	○	○	8
	定期考査								○	○		1
3学期	源氏物語 【知識・理解】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深める。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉える。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 【学びに向かう態度・人間性等】・今までの学習を生かして長編物語をよみ、人物造形・心理描写・和歌の役割などに注意しながら、積極的に内容を捉えようとする。 ・内容を的確に捉えるために、作品の中で使われる敬語表現を積極的に理解して、説明しようとしている。	・歌物語と作り物語の二つの系譜を受け継ぐ長編物語を読んで、人物造形や心理描写の一端に触れる。 ・長編物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主として敬語表現に関する文語のきまりへの理解を深める。			○	【知識・理解】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 【学びに向かう態度・人間性等】・今までの学習を生かして長編物語をよみ、人物造形・心理描写・和歌の役割などに注意しながら、積極的に内容を捉えようとしている。 ・内容を的確に捉えるために、作品の中で使われる敬語表現を積極的に理解して、説明しようとしている。	○	○	○	12
	孟子 【知識・理解】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。 ・古典を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深める。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉える。 ・必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価する。 ・古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう態度・人間性等】・積極的に『孟子』を読み、孟子や老子が批判する世の中の考え方と、彼の主張について説明しようとする。	・『論語』と並ぶ儒家の古典である『孟子』を読み、古代中国思想について理解する。 ・思想という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 ・書き手の考えや目的を捉えて内容を解釈し、構成や表現について評価する。 ・思想を述べた文章を読み、自分のものの見方や考え方を深める姿勢を養う。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・思想を述べた文章の特徴について理解を深める。 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深める。 ・訓読のきまりについて理解を深める。			○	【知識・理解】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 ・古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 【学びに向かう態度・人間性等】・積極的に『孟子』を読み、孟子や老子が批判する世の中の考え方と、彼の主張について説明しようとしている。	○	○	○	9
	老子・荘子 【知識・理解】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。 ・古典を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深める。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉える。 ・必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価する。 ・古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう態度・人間性等】・積極的に『老子』『荘子』を読み、孟子や老子が批判する世の中の考え方と、彼の主張について説明しようとする。	・儒家と対立する道家の古典である『老子』『荘子』を読み、古代中国思想について理解する。 ・思想という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 ・書き手の考えや目的を捉えて内容を解釈し、構成や表現について評価する。 ・思想を述べた文章を読み、自分のものの見方や考え方を深める姿勢を養う。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・思想を述べた文章の特徴について理解を深める。 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深める。 ・訓読のきまりについて理解を深める。			○	【知識・理解】・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な訓読のきまりについて理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力】・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 ・古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 【学びに向かう態度・人間性等】・積極的に『老子』『荘子』を読み、孟子や老子が批判する世の中の考え方と、彼の主張について説明しようとしている。	○	○	○	8 合計
	定期考査								○	○		105